

Rotary



# 稲沢ロータリークラブ週報

承認日：昭和38年(1963年)12月6日 会長：永井伸治／副会長：小島洋一  
 例会日：毎週水曜日 12:30～13:30 幹事：金森貴史／編集：広報会報委員会  
 例会場：尾張大國霊神社(国府宮) E-mail: [rcinazawa@gmail.com](mailto:rcinazawa@gmail.com)  
 稲沢市国府宮一丁目1番1号 URL: <http://www.inazawa-rc.org/>  
 事務所：〒492-8213 稲沢市高御堂1-2-1(林商事ビル1階)  
 電話：0587-24-0740 FAX：0587-89-0265 事務局携帯電話 090-4853-5262



世界に希望を生み出そう

2023-24 RI会長  
 ゴードン R. マッキナリー

～稲沢RC2023-24年度会長方針～  
 創立60周年を祝おう ROTARYで  
 つながろう 未来へつなげよう

本日の例会プログラム 第2835回例会 9月27日(水)

例会場：尾張大國霊神社 IAC 海外研修報告



## 第2834回例会報告9月13日(水)晴れNo.10

|        |    |            |
|--------|----|------------|
| ☆点     | 鐘☆ | 会長 永井伸治    |
| ☆司     | 会☆ | 会場委員長 近藤尊敬 |
| ☆唱     | 和☆ | 我らの生業      |
| ☆ビジター☆ |    |            |
| ☆会長挨拶☆ |    | 会長 永井伸治    |



8日深夜、北アフリカのモロッコでマグニチュード6.8の地震が発生しました。これまでに2,900人以上の死者、5,500人以上の負傷者、そして多くの行方不明者が出ています。災害における人命救助で生存率が急激に下がる「72時間の壁」を越え、現地では焦りと緊張が続いていることで

しょう。犠牲になられた方のご冥福を祈り、被害に遭われた方には一日も早い復旧をお祈りいたします。

今月1日は、「防災の日」でした。様々な災害について認識を深め、災害に対する備えを充実させることを目的に、1960年(昭和35年)に制定されました。

これは、ちょうど100年前の1923年(大正12年)9月1日に発生し、10万人以上の死者、負傷者、行方不明者を出した関東大震災に由来しています。

また、9月1日を含む1週間は「防災週間」と定められており、日頃から防災に対する意識を高めてもらうための講演会や防災訓練、ワークショップなどが各地で行われています。防災意識を高め、実際に災害が起きた時に適切な行動をとることができるように事前に「備え」を

しておくことが大切ですので、ここに紹介します。

一つ目は「物の備え」です。非常時に無くてはならない救急セット、タオル、懐中電灯、携帯ラジオなどは非常持ち出しバッグにまとめ、いつも目に触れるところに常備しましょう。また、飲料水や食料は最低3日分、可能であれば1週間分を備蓄しておくか、「ローリングストック」と言って、備蓄食料品を消費しながら補充する生活を心がけるのも良いことです。

二つ目は「行動の備え」です。住まいや職場近隣の避難場所やそこまでの経路、家族の安否確認の方法などを確認したり、地域で開催される防災訓練に参加したりして意識を高めるのも行動の備えです。令和4年9月に内閣府が行った「防災に関する世論調査」によると、「防災訓練に参加したことがある」と回答した人の割合は、43.6%で全体の半数を下回っています。一方、「訓練に参加、見学をしたことはない」と答えた人は37.5%で「訓練が行われていることを知らない」と答えた人は12.6%と併せると50.1%の人が防災訓練に参加していないこととなります。全国で、世界で、大規模災害があるたびに報道で見聞きするにもかかわらず、自身の行動の備えが脆弱であることは否めないようです。

三つ目に「心の備え」をしておきましょう。災害が起きた時にできるだけ冷静に行動するためにも、心の準備をしておきましょう。

災害はいつ起こるかわかりません。防災関連などの情報を定期的に確認し、あらゆる備えを万全にして生活しましょう。

私は、地区防災対策委員会に昨年度から出向しています

### ★出席報告★ 報告者：会員組織委員長 加藤太平

|      |           |         |           |
|------|-----------|---------|-----------|
| 会員総数 | 56名       | 前々回修正   | 8月29日     |
| 出席   | 39名       | 出席      | 29名       |
| 会員数  | (内免除 7名)  | 会員数     | (内免除者 5名) |
| 欠席者数 | 17名       | メイクアップ数 | 5名        |
|      | (内免除者 5名) |         |           |
| 出席率  | 76.47%    | 修正出席率   | 69.39%    |

### ☆例会臨時変更通知☆

| クラブ名 | 月/日(曜日)時間 | メイクアップ会場 |
|------|-----------|----------|
|      |           |          |
|      |           |          |
|      |           |          |
|      |           |          |

今週のメイクアップ 服部孝徳 (D2760) 伊藤浩一・吉川未佐子・菅原勝行 (B.D) 奥智子 (C.O.M)

### ☆例会日程☆

| 10月4日(水)12:30       | 10月11日(水) | 10月14日(土)              | 10月18日(水)12:30                |
|---------------------|-----------|------------------------|-------------------------------|
| 幸福例会 会員表彰<br>第4回理事会 | 休会(定款7-1) | 秋の家族会<br>ホテルインディゴ犬山有楽苑 | イニシエーションスピーチ<br>IAC 例会(17:00) |

ので、災害対策情報がありましたら、クラブの皆さんに還元したいと思います。

～Today's Information～ ◆◆報告事項◆◆  
◆◆幹事報告◆◆ 幹事：金森貴史

◆2023-24年度 RI 第2760地区

ロータリー女性の集いPART I

～ 出合い (DEI) を広げ、深めよう～ のご案内

日時：2023年10月24日(火) 11:00～14:30

会場：名鉄グランドホテル11階 柏の間  
名古屋市市中村区名駅1丁目2-4 電話 052-582-2211

内容：

1 セミナー (11:00～12:20)

① 「私とロータリークラブの奨学事業 (仮題)」  
米山記念奨学会事務局長 柚木裕子様

② 「地区内女性会員の社会奉仕活動 (仮題)」  
地区会員増強委員長 石井弘子

2 昼食懇親会 (12:30～14:30)

参加資格：2760地区内の女性ロータリアンも男性ロータリアンも、ロータリーを知っている方もまだ知らない方も、女性会員の入会を検討中の皆様も、どなたでも参加できます。

登録料：ロータリー 8,000円

ゲスト 4,000円

本日女性会員へ詳細配布しましたが、男性も参加できますのでご希望の方は事務局へお申し出ください。

◆ハイライト米山を列ごとに回覧しています。

◆ ◆ ニコボックス報告 ◆ ◆  
報告者：ニコボックス委員長 水野厚司

永井 尾張中央RC創立40周年チャリティゴルフコンペに参加の皆さんお疲れ様。茂一君優勝おめでとう。

林茂一 尾張中央RC創立40周年記念チャリティコンペに優勝した喜び

(ニコボックス委員会より：多額に頂戴しありがとうございました。)

永井 近藤治夫君、伊藤賢治君のインシエーションスピーチが聴ける喜び

真野一 昨日、地区委員会に出席しました。大変勉強になり、人生の扉が開いた様な気がしました。

伊藤(彰) 新井さん、先日はありがとうございました

山脇 写真を頂いて

金森 コロナで例会欠席のお詫び

山脇 例会欠席のお詫び

近藤(治) しばらく欠席させていただき申し訳ありません

大宮 業務多忙 早退のお詫び

鶴飼・入山・金森・水野・近藤(尊) 卓上花2つ頂いて

◆ ◆ インシエーションスピーチ ◆ ◆  
近藤治夫君 (R5. 1. 11 入会)

こんにちは。

本年1月11日稲沢ロータリークラブに入会させていただきました。近藤治夫です。

1956年9月3日生まれ、67歳となりました。子供は3人、孫は七人。全員集まるとたいへん賑やかな家族です。川合正剛様のご推薦で入会させていただきました。

現在までの職歴ですが、2019年3月にJAを定年退職。同年5月に行政書士登録、自宅を事務所を開所。同年9月、稲沢市議会議員に立候補し当選し、10月より現在まで稲沢市議会議員をさせていただいております。今月9月が改選で2期目に挑戦しております。

本業は何かと問われますと、議員は、市民の皆様から地域の様々な声を聴き、地域の課題を把握し、その実情を確認し、具体的な政策提言を市におこなうこと。行政書士業は、行政手続きに関連するさまざまな許可申請や相談を行うこと。

前職は、JAに40年に勤務し、農業を中心にしながらも、地域社会全体の発展と持続可能な発展を目指す取り組みをしてきました。

JA時代は、農地の効率的な利用をはかるため、平和地区に勤務していたときは、150haの約6割の管理耕作者(受託者)が散在している農地を集積し、大規模で効率的な農業が行えるように話し合いの場を設け、非効率的な耕作を改革促進しました。

また、祖父江地区においては、祖父江ぎんなんブランド推進協議会を立ち上げ、地域団体商標登録をし、農商工連携の仕組みの中、地域農業のブランド化が図れました。主に金融事業の仕事が長く、土地改良事業・区画整理事業などまちづくりへの資金面でのつながりもありました。

ロータリークラブは、国際的な社会貢献団体であり、地域社会の課題を解決し、改善するための具体的な行動に取り組む組織です。

40数年前、社会人の一員となってから、ずっと地域貢献の仕事をしてきたような気がします。そこで、多くの方との交流がはじまり、自身の人生観もできてきました。

稲沢ロータリークラブメンバー様にはさまざまな職業のプロフェッショナルが見えます。その一員に入会させていただいたことを感謝するとともに、それぞれのメンバー様の専門知識が地域社会に貢献できることにより、利害関係者の話し合いのもと情報共有ができれば、稲沢市がますます発展できると思います。メンバーの皆様と共に協力し合って活動していきたいと思っています。今後とも、ご指導ご鞭撻たまわりますようお願いいたします。



伊藤賢治君 (R5. 4. 5 入会)

昭和48年生まれの50歳。生まれたときは中島郡平和町。会社員の父の家庭に生まれ、平成15年30歳の時に起業し、平成17年32歳の時に市町村合併により稲沢市民になりました。

当時は取引先も少なく、稲沢市にも知り合いが少なく、どこへ行っても『どこの誰??』という状況で、大変不安を感じたのを覚えています。

34歳の時に稲沢青年会議所に入会するご縁を頂きました。当時は何も分からない状況の中、こっちへ来い、あ



っちへ行け、これをやれ、あれをやれ、付いてこい、ご飯行くぞ。ただ言われるがまま毎日が過ぎていきました。お陰様で、多くの方に顔と名前を覚えていただき、いつの間にか『どこの誰??』とは言われなくなり、どこへ行っても知り合いに会うという、そんな状況へ変化していきました。

振り返れば、生意気なことを申し上げ、若さと情熱を理由にご無礼やご迷惑をおかけした方々も多くいらっしゃると思っています。時にはお叱りを頂くこともありましたが、その全ては叱咤激励であり、そんな方々に導かれ育てていただいたと自負しております。

稲沢青年会議所を卒業してからは、行政機関に様々なかたちで携わらせて頂きました。

稲沢商工会議所にもご縁を頂きました。

この度、稲沢ロータリークラブに入会するご縁を頂きました。

相変わらず、無理難題をお願いされることは多くありますが、『頼まれごとは試されごと』

『返事はハイかYESか喜んで!』と教わりこれまで育てて頂きましたので、引き続き精進し、より一層稲沢市に溶け込めるよう努力を重ねて参ります。

それと同時に、自分が頂いたご縁を次の世代にも繋げていけるよう、微力ではございますが恩返しをしていきたいと考えております。

自動車修理業として起業し、保険代理業を始め、法人化と同時に事業を拡大し、様々な事の相談相手として稲沢市を中心に事業を続けさせていただき、なんとか20年を迎えました。

多くの方々にご縁を拡げていただいた結果と、心から感謝しております。



## ◇◇地区補助金事業 報告◇◇

青少年奉仕委員長 宮崎忠広

2023年9月16日17日の2日間、稲沢ロータリークラブ杯稲沢支所中学校秋季体育大会が男女それぞれの会場で開催され、ともに祖父江中学校が優勝しました。

当日、お手伝いいただいた会員の皆様ありがとうございます。

優勝校には、ウルフドックス名古屋の公式戦観戦がプレゼントされます。その日程は現在相談中です。

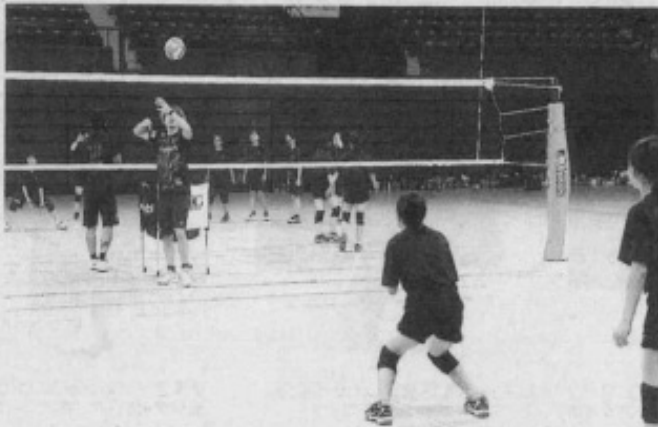






## 男子バレーVリーグ所属「ウルフドッグス」の選手ら

Vリーグの試合会場で中学生が練習した



稲沢ロータリークラブ(RC、永井伸治会長)は8月、稲沢市の豊田合成記念体育館エントリオで、Vリーグ所属の男子バレーボールチーム「ウルフドッグス名古屋」の選手、コーチらによる地元中学生への指導会を開いた。同市内中学校のバレーボール部員131人が参加した。(尾張・吉川英司)

### 稲沢RC



あいさつする永井会長

# 市内の中学生131人を指導

ロータリークラブライオンズクラブ 青年会議所

## 青少年育成と地域振興狙い練習会

指導会は、青少年健全育成とスポーツを通じた地域振興を狙い、初めて開催した。午前に男子チーム、午後には女子チームをそれぞれ指導した。同体育館は、Vリーグ男子の前シーズン(2022、23年)優勝チームであるウルフドッグスのホームアリーナ

### 秋の新人戦に協賛も

秋の中学校バレーボール新人戦に協賛する。稲沢大会を「稲沢ロータリークラブ杯」として協賛する。

参加した中学生は、Vリーグの試合会場になる体育館で、プロの選手やコーチから直接指導を受けられる貴重な機会に、目を輝かせながら練習に励んだ。

永井会長は「こうした機会をきっかけに、町ぐるみでバレーボールを盛り上げたい」と話した。

「三方よし」の取り組みにしたい」と意気込んでいます。